

11
463

生花類別花型集

葉蘭之卷

5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18

始



11
463

生花類別花型集

葉蘭之卷

11-463



生花類別花型集

葉蘭之卷

大正
10 6 2 0
内交

大日本華道協會發行

花 列

つまらなきものゝ美を思ふをよ

習ひぬゝめり習ひぬゝまゝ

生花類別花型

葉蘭之卷

生花を習得せんとするには先づ具體的組織たる眞副体の三要素によるべきは勿論であります。が之を解説致しますには標準とすべき花型の圖に依て其の高低長短の形態概要を見る事は斯道の習得上に尤も必要な事と存じます。から茲に生花の材料とすべき草木の中から葉蘭のみを分類致しまして巻を編し傳ふる事にいたしました。

生花の主眼は草木自然の出性と花法上の技術との應用によりまして其草木特性の美を發揮せしむべきは勿論であります。故に挿入者は(一)に草木自然の出性を誤らざるよふ(二)に觀賞を汎くして趣味の向上を計り(三)に理想の型態知識を考慮すること(四)に技術の研究練磨を怠たらざるよふにすべきであります。されば生花を完成せしめんとするには先づ以て前述の四要點は是非ともに其の歩調を揃へなくてはならぬ事であります。

本卷に掲載せし葉蘭の生花は斯道練習に必要な花法上の表裏又は陰陽和合の原理等を知るに尤も會得し易く且つ材料は到る處に多く栽培

せられてありますゆへ其の蒐集に便宜なるのみならず春夏秋冬の四季節を通じて用ひ得らるゝのでありますから花道の研究者にござりては頗ぶる好適の材料と致してあります。

葉蘭の生花は入門の初めより終りまでの研究である又葉蘭の生花によつて其の挿入者の技能巧拙を直ちに知る事が出来ること申します何れに致しましても初習者にござりての生花型態の練習には尤も葉蘭が適當して居る事は勿論であるのみならず又其の挿方に於ても相當の技術が必要である事が了解し得らるゝ事であるふと存じます。

葉蘭の生花は簡易にして亦至難である事は前述の如くでありますから研究者の参考資料として三枚にて組織せし型態より順次葉數を増加して拾九枚までの貳拾八圖を選んで掲載いたしましたのが之れは其の標準花型を示したのでありますゆへ尙ほ技術と自然とを應用して花型を活用し變化の妙味を考慮せられたいものであります。

葉蘭の生花は葉の選み方が尤も肝要であります而して一瓶の生花と致しますには必ず總數を奇數とじて右葉左葉を各等半に用いたがよい

(但し眞方の葉は副方の葉よりも一枚多く用ふ)之を花則上葉蘭の等半挿入法と言ふ。

右葉之圖 (裏より見ると)



左葉之圖 (裏より見ると)



葉蘭の葉は圖に示したるが如く葉の中央にある莖筋を界と致しまして廣狹があります右方の廣き葉を右葉と申します右葉は右副式による生花として挿入すべき場合に於て眞及び眞前あしらいより体の葉に至るまで之を用ゐます、副及眞後ろのあしらいは之の場合は反對なる左葉を撰みて用いますから左右の葉等半となる事になります

左葉は圖に示すが如く莖筋を界と致しまして左方廣き葉を申します、左葉を眞に用ゐて挿ます場合には左副式の生花とすべきは勿論であり

ますから従つて眞まへあしらい及び体の葉に到るまでは左葉を用ゐますが副方及び眞後ろに屬するあしらいの葉は之の反對なる右葉を用ゐて挿入します事は前述の等半法による事は勿論であります

注意 葉の表裏は中央莖筋の平らかなる方が表でありますから莖筋の高くなつた方は裏であります、廣狹の調は全部葉の裏より見て左葉右葉と撰別するのが宜しい(圖中小筋を顯したるは葉の裏面を示したのであります)。

眞の葉は半圓形の曲をこりて挿入し葉先と根元の中眞點を誤らざるよふ心掛ねばならぬ而して眞先は葉の陽方即ち(表)を少しく見せ下部は葉の陰方即ち(裏)の見ゆるよふ振を付ける事が宜しい之を眞の葉の半陰半陽と申します

右副式の生花に用ふべき眞の葉(裏より見て右方廣き葉)之圖



圖は右副式に用ふべき眞の葉を撰みたるものを示したのであります之の場合には葉裏より見て右方廣き葉を用ゐる葉先は巻き返して葉の表即ち(陽方)を見せ下部は葉裏即ち(陰方)を顯はして居ります之を前述の半陰半陽と言ふのであります、左副式の生花は之の反對でありますから左葉を用ゐて半陰半陽の方法による事と心得らるべし。

体は一瓶の生花中前面根元を整へべき肝要なる役葉でありますから其撰定に注意し圖に

葉の体(裏より見て)之の圖

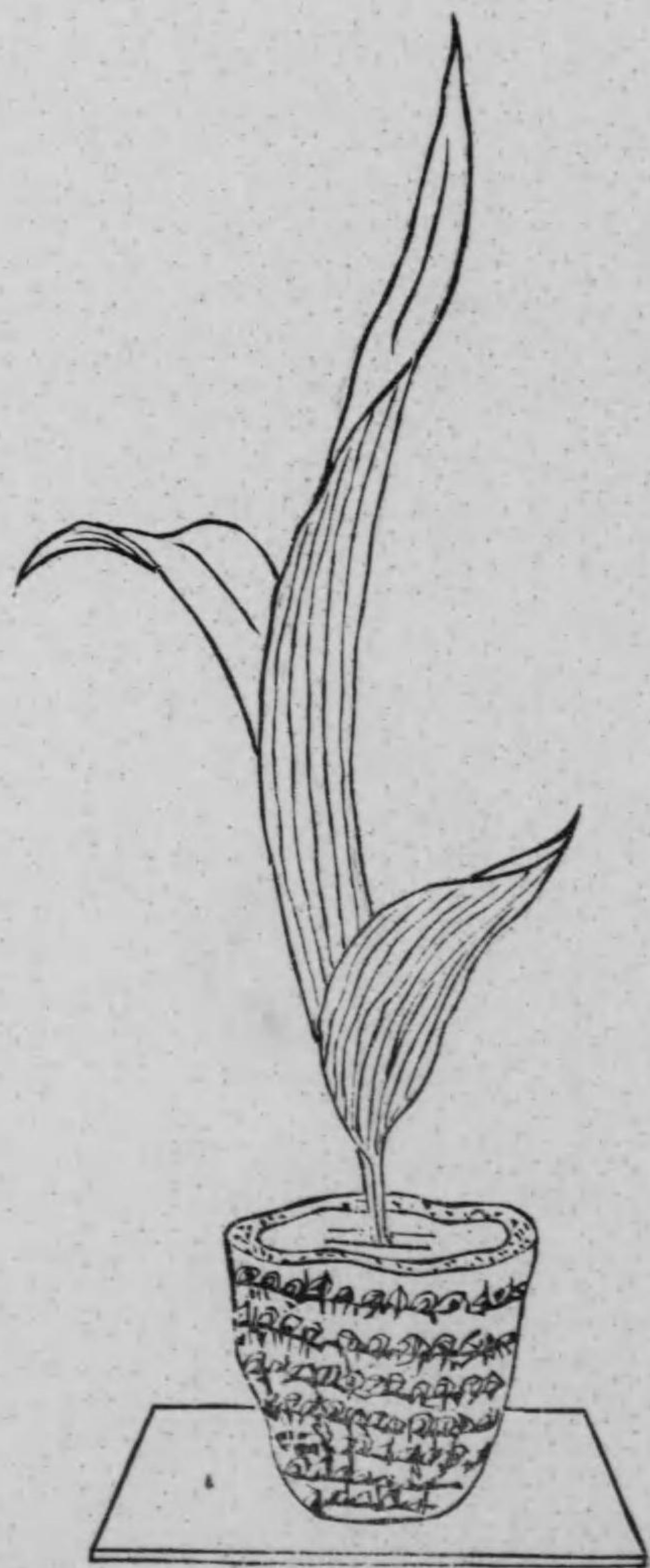


示すが如き丸形の中廣き葉を用ゐるのが宜しい、總て葉蘭の生花は大葉もののみにては型態を整へるのに困難でありますから成べく小葉もの、莖長き葉及び垂れ下らざる立ち葉を撰む事が尤も注意すべき事でありませう。

葉蘭之生花

三葉(左副式)花型

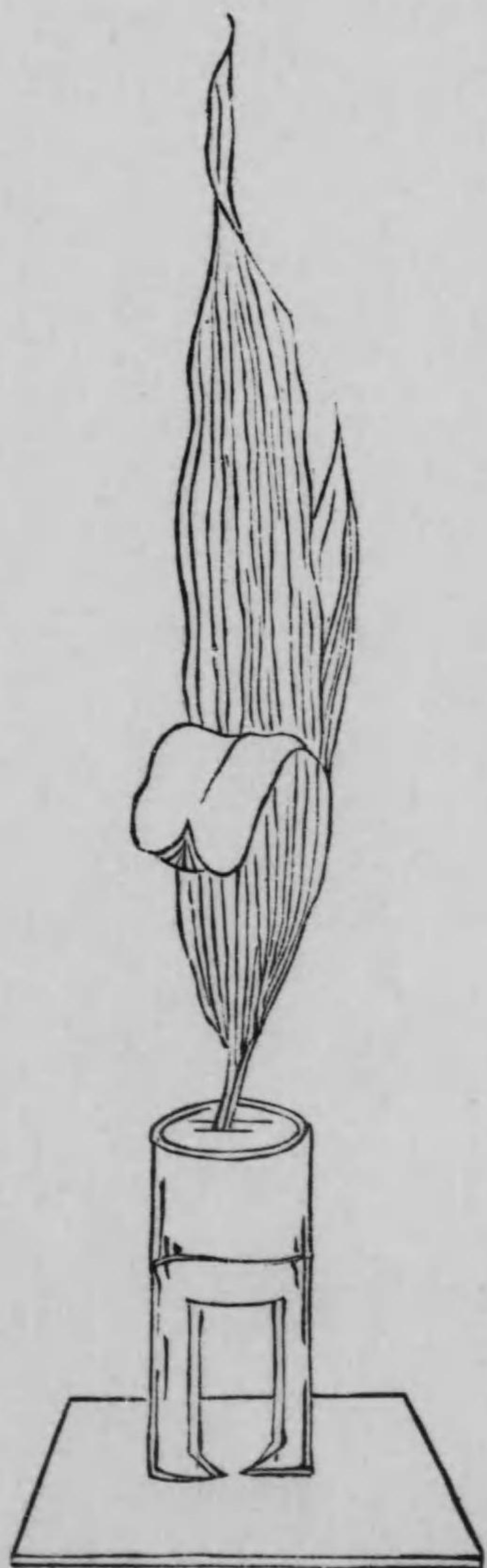
花器 竹之根



葉蘭之生花

三葉(右副式)花型

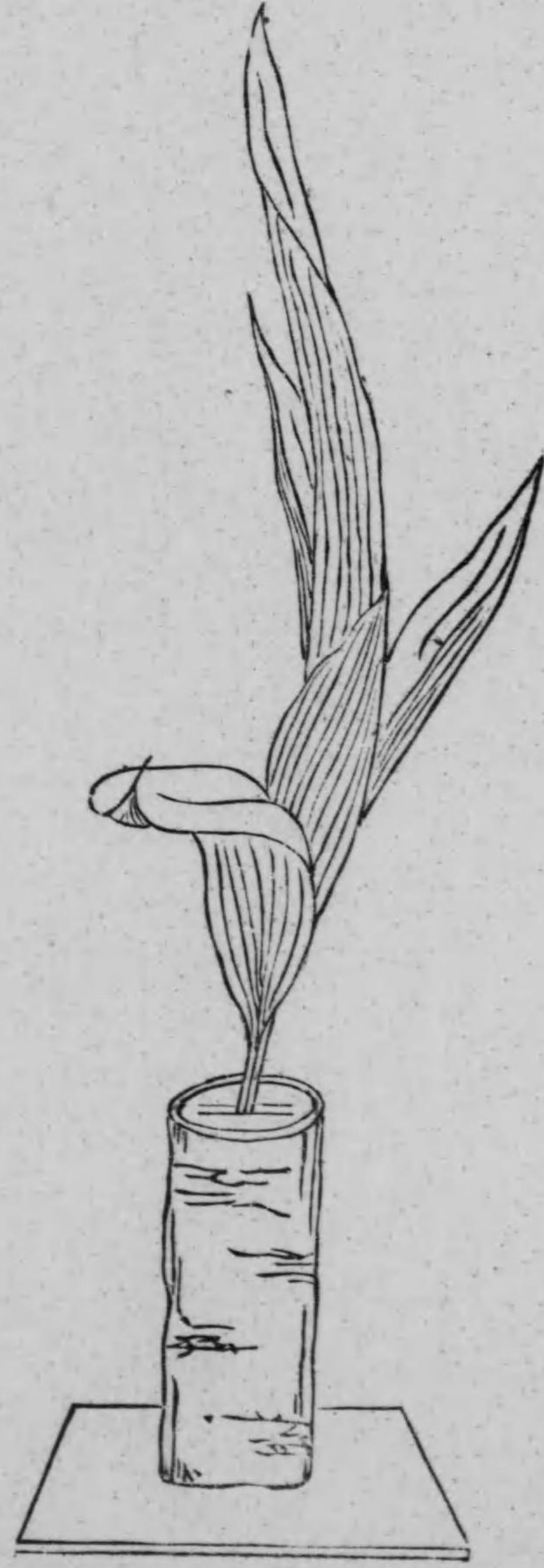
花器 竹製立鶴形



葉蘭之生花

五葉(右副式)花型

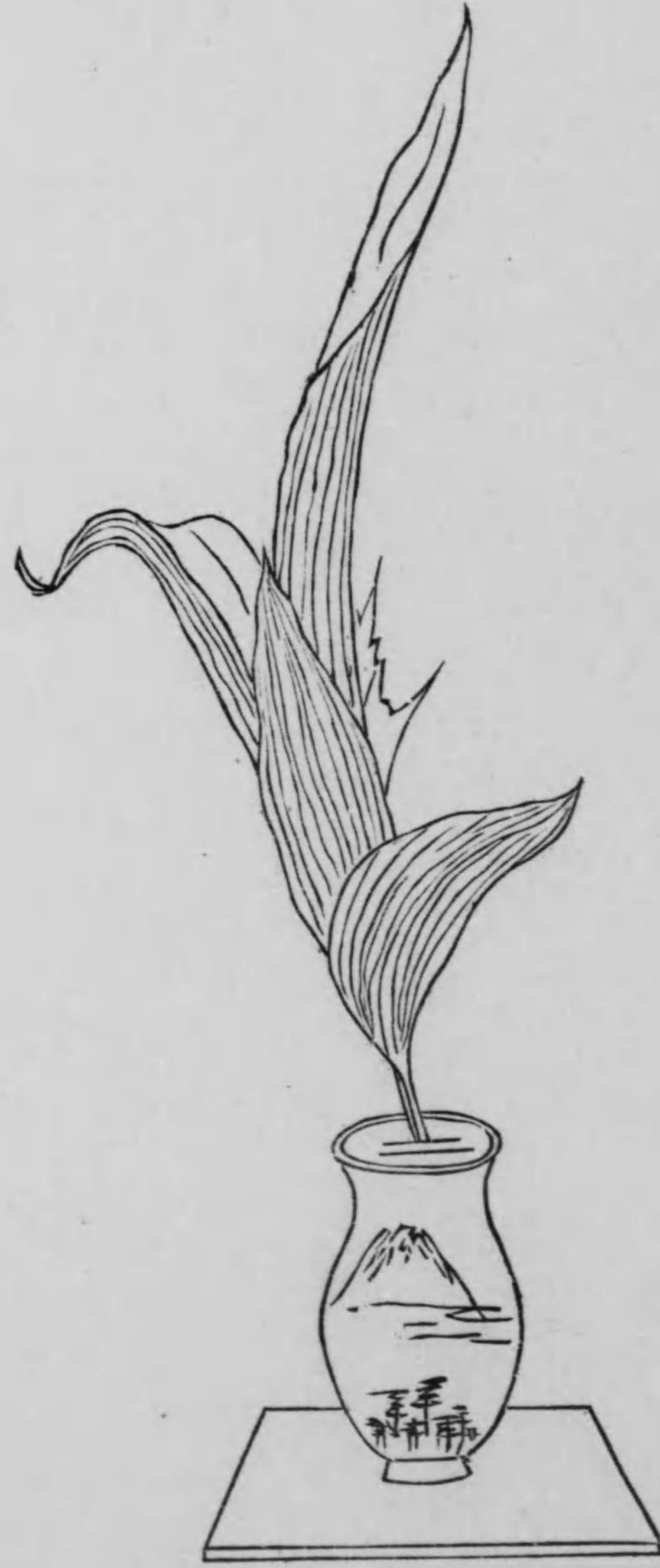
花器 木製寸胴



葉蘭之生花

五葉(左副式)花型

花器 陶器壺形



葉蘭之生花

七葉(右副式)花型

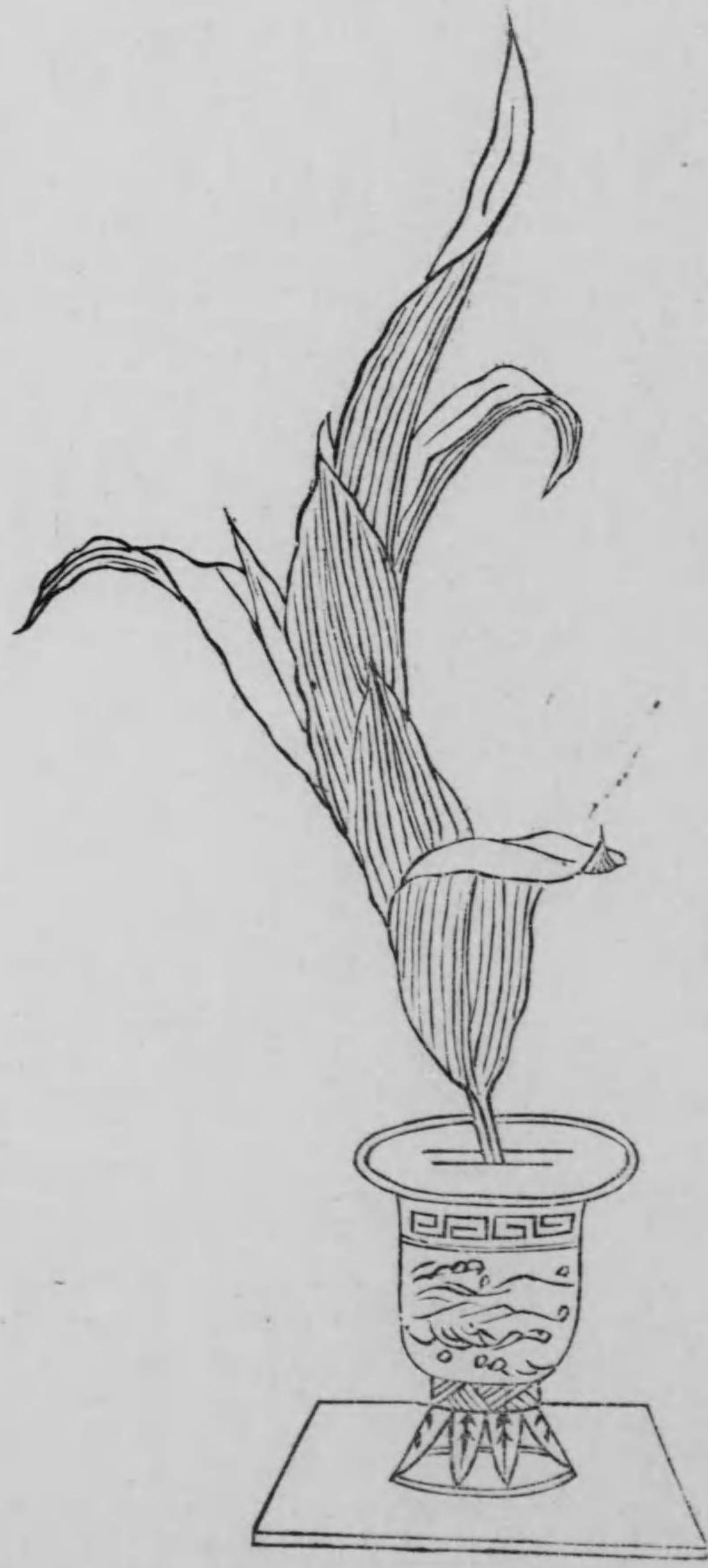
花器 籠製肩衝形



葉蘭之生花

七葉(左副式)花型

花器 銅製蓬萊形



葉蘭之生花

七葉(右副式)花型

花器 龍卷末廣形



葉蘭之生花

七葉(左副式)花型

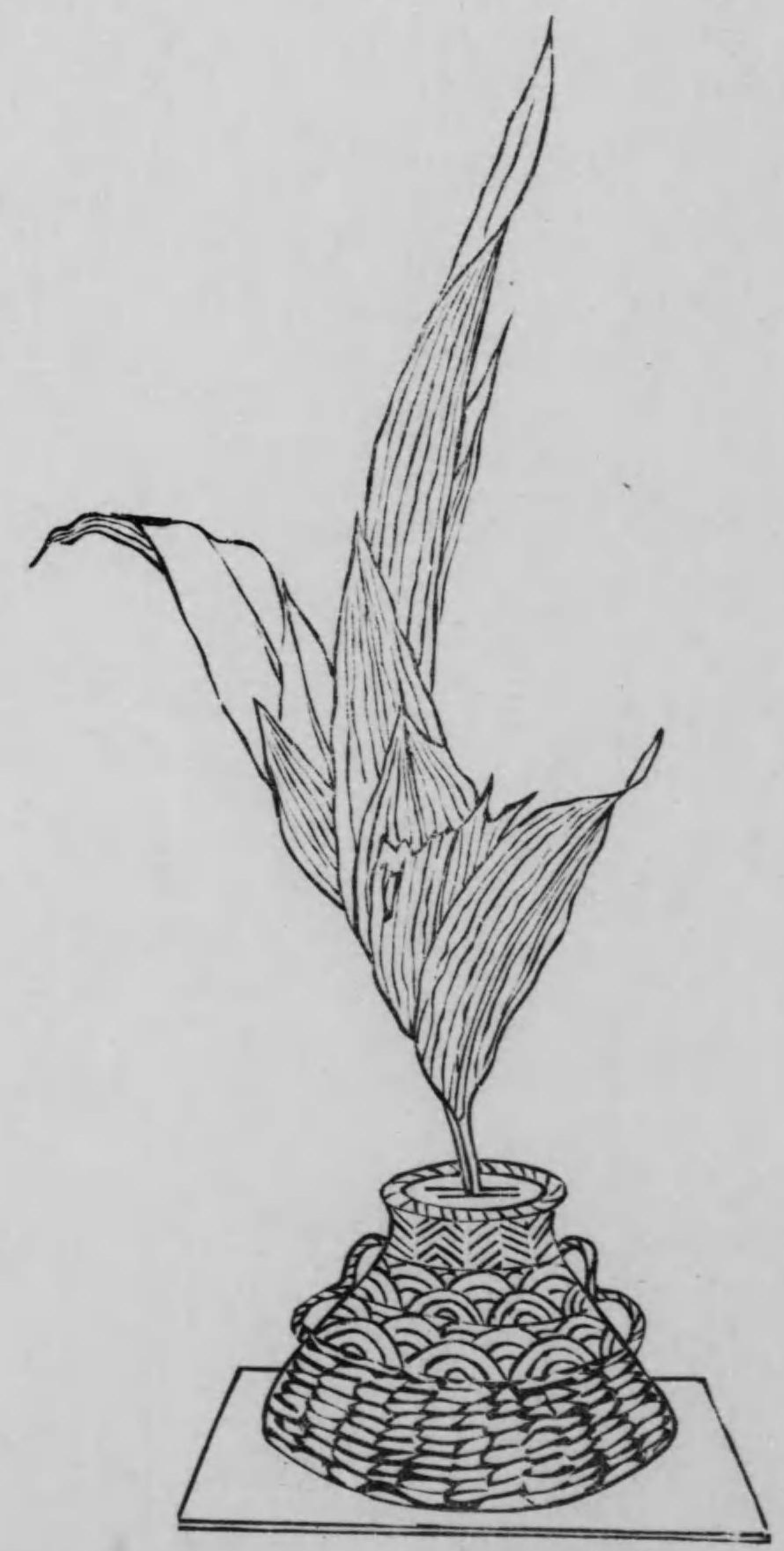
花器 角形薄端



葉蘭之生花

九葉(左副式)花型

花器 手付尻張籠



葉蘭之生花

九葉(右副式)花型

花器 靈子耳薄端



葉蘭之生花

九葉(左副式)花型

花器 銅製駒形



葉蘭之生花

九葉(右副式)花型

花器 不老門形



葉蘭之生花

十一葉(右副式)花型

花器 無地薄端



葉蘭之生花

十一葉(左副式)花型

花器 御立猪形



葉蘭之生花

十一葉(右副式)花型

花器 小槌形



葉蘭之生花

十一葉(左副式)花型

花器 菊皿鳳凰足薄端



葉蘭之生花

十三葉(右副式)花型

花器 變足寸胴形



葉蘭之生花

十三葉(左副式)花型

花器 胴張壺形



葉蘭之生花

十三葉(左副式)花型

花器 環付壺薄端



葉蘭之生花

十三葉(右副式)花型

花器 御立猪形



葉蘭之生花

十五葉(右副式)花型

花器 鶴足壺形



葉蘭之生花

十五葉(左副式)花型

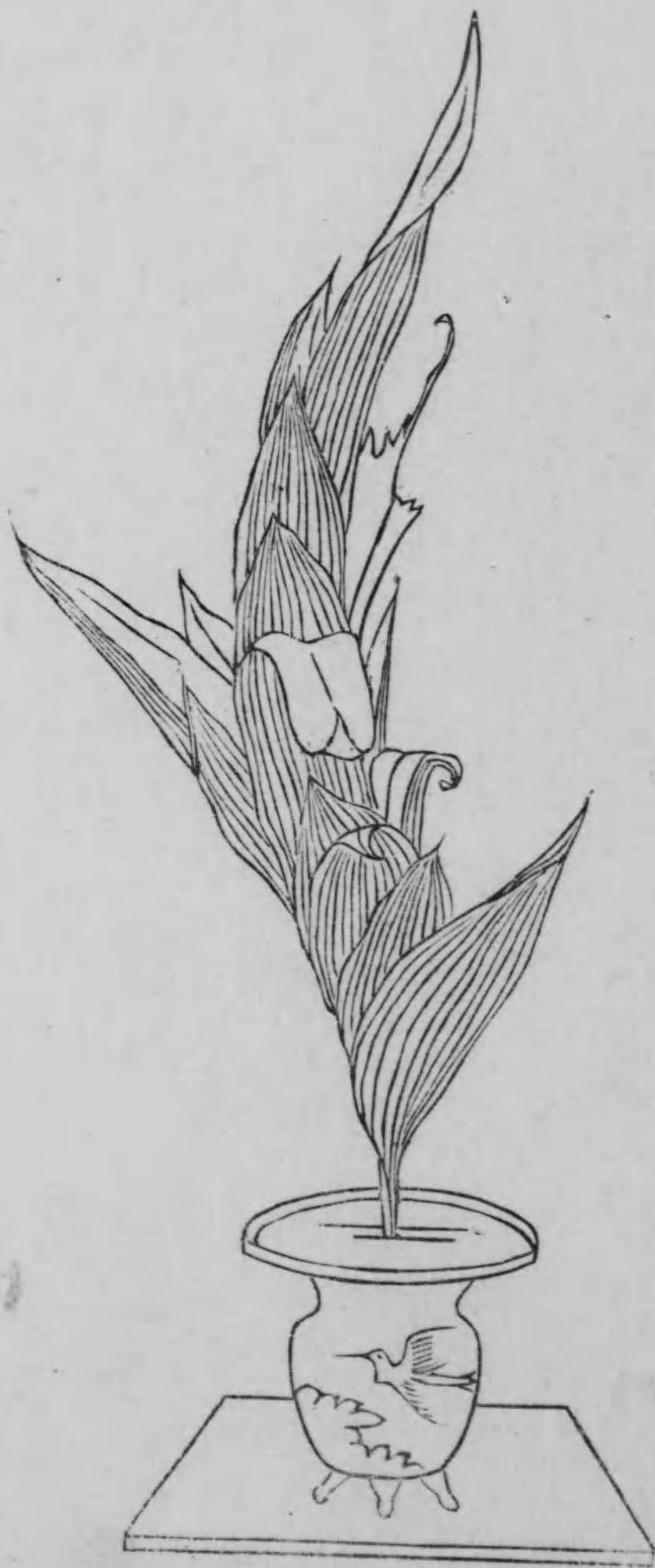
花器 角尻張籠



葉蘭之生花

十五葉(左副式)花型

花器 瓶胴薄端



葉蘭之生花

十五葉(右副式)花型

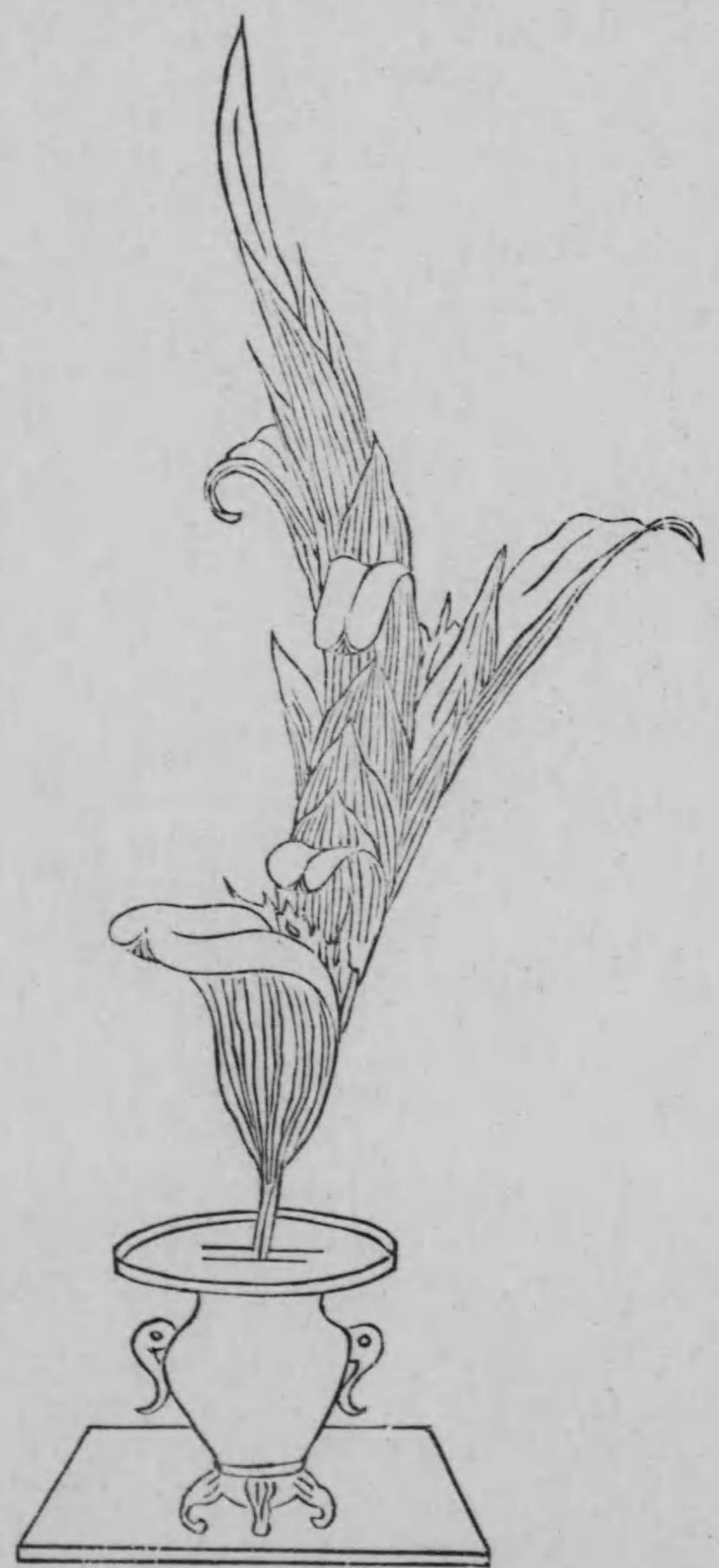
花器 高足薄端



葉蘭之生花

十七葉（右副式）花型

花器 薄端形

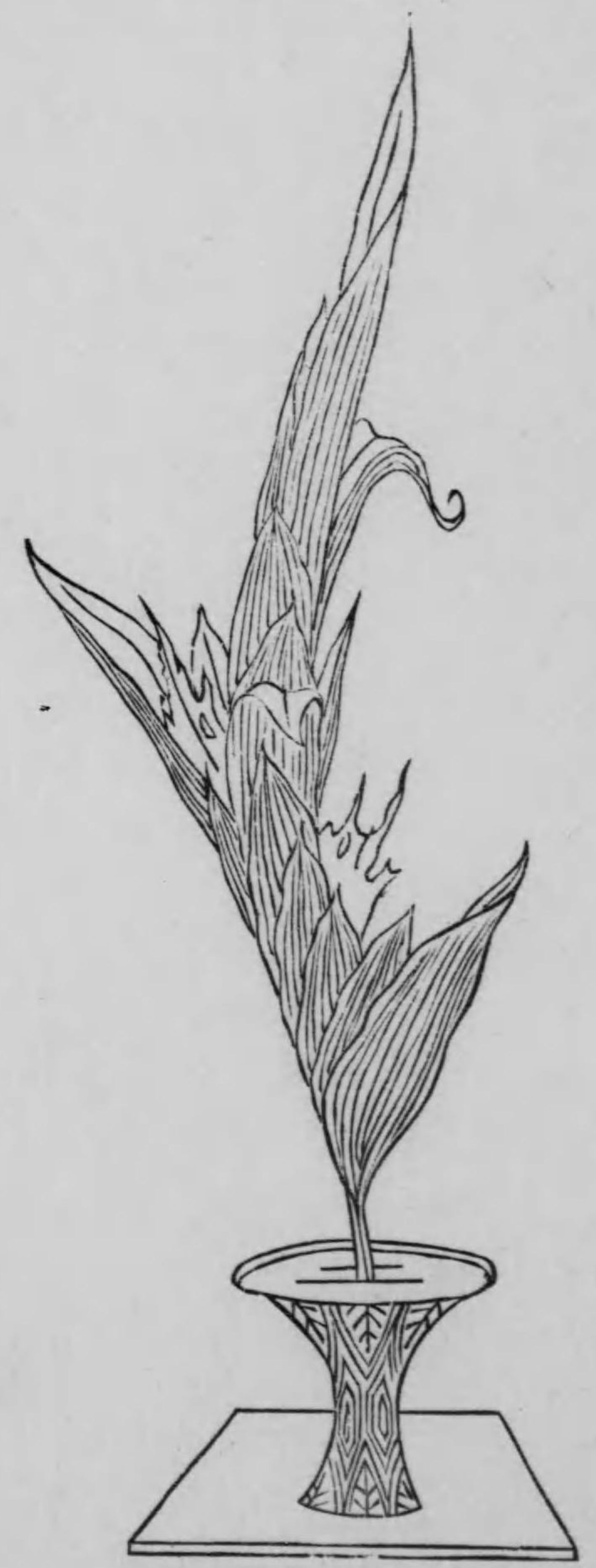


葉蘭の生花は一瓶中十五枚の数を以て極數限度と定め置かるゝも技術熟達せしものにて理想の材料を得し場合には挿入する事差支なし花態亂出せざる様整ふる肝要なり

葉蘭之生花

十七葉（左副式）花型

花器 末廣形



葉蘭之生花

十九葉(左副式)花型

花器 巾着籠



葉蘭之生花

十九葉(右副式)花型

花器 蓬萊形



大日本華道協會藏版

大正十年六月十五日印刷
大正十年六月廿一日發行

（定價金五拾錢）

（郵送料共）

著 者

愛知縣知多郡半田町中橋通リ三丁目
鈴木商店出版部



印 刷 所

愛知縣知多郡半田町中橋通リ三丁目
鈴木商店印刷部

發行兼印刷人

愛知縣知多郡半田町山方新田貳拾四番地
鈴木伊三松



振替口座名古屋九〇一番

知多郡龜崎町乙川

賣 捌 所

杉八商店 安井定七



11
463

終

